国際人材開発事業協同組合

事業概要	 北海道から関東まで、外国人技能実習生の受け入れ事業 外国人技能実習制度の普及と、正しい理解の促進のため組合員または一般の方々のための教育やセミナーまたはイベントへの参加 外国人技能実習生受入に係る職業紹介 組合員の取り扱う建物サービ業務等や、消耗品等の共同購買。
部署	監理·営業部
所在地	〒073-0032 北海道滝川市明神町3丁目8-22
連絡先	(電話番号)0125−74−9704 (E−mail)deme.ghrd@gmail.com
環境省ローカルSDGs を通じて、実現したい 社会像	 外国人技能実習制度を通して、発展途上国の貧困・格差をなくし世界の平和に貢献をする。 計画的な質の高い教育を提供することで、格差ゼロを目指す。 ワークライフバランスで、長期的にやりがいを持ちながら働いていけるよう働く者の幸せを実現する。 外国人の若い活力により、社内が活性化し業務の効率化や即戦力、さらには経済の発展に貢献する。 グローバルな社会を促すことにより男女の格差、貧困の格差をなくすことを目指す。
ローカルSDGsの実現 に貢献できるソリュー ション	 分野 その他(国際人材) 北海道では、第一次産業や第三次産業の総生産の割合が全国よりも高い中で深刻な人材不足・後継者不足が問題となっておりますが、外国人技能実習制度を通して若い人材の活力により、企業の活性化・効率化のアップや各業種のこれからの後継者を担う点でもおおきな役割を果たしてくれることを期待できると思います。また北海道は全国の中でも、食の部門で住みたい都道府県ランキングトップであります。それを支える第一次産業の問題を解消し、魅力ある"北海道ブランド"を持続的に発展させるということに貢献することが弊組合の取り組みです。また弊社では社用車にハイブリッドカーを使用、社員で緑道の整備・ゴミ拾いや日中は室内の電気消灯など、省エネや温室効果ガス排出の削減に取り組んでおり環境に配慮した取り組みを行っております。 URL http://apriseinternational.com/SBM1/index.html
上記ソリューションを 提供できる地域につ いて	全国

国際人材開発事業協同組合

自者の特徴

自社の大きな魅力は、他社に外注することなく現地での求人から日本での雇用すべてを運営することで大きなバックアップやサポート体制が整っていることです。

同一グループ内ですべて行うので監理団体と実習生の互いの信頼度が高いのも大きな特徴です。





入国後は、日本人による計画的な日本語教材を用いた日本語教育により日本での技能実習をより質の高いものに し、実習生が母国に戻った時の活躍を最大限に発揮してもらうよう指導・支援をしています。

仕事面ではもちろんのこと生活面や心身のケアをすることにより、実習生が安全かつ安心して日本での業務を全うし、監理団体と企業双方が地球社会全体の貢献を目指しているということが言えます。



入国後、日本での実習風景。



企業での作業風景。業務に励んでいる様子

SDGs経営に向けた自 者の課題や悩み

扱っているのが人という点では、トラブルや問題があり実習を辞めざるを得なくなってしまう、もしくは帰国してしまう 外国人がいるのも事実です。

なかには高額な借金を課せて日本に送り出している機関も存在するので正しい知識や情報を発信していかなくてはならない課題もあります。

そして実習生が短期的ではなく長期的に実習を遂行するために、教育環境や生活環境を整え、細かいコミュニケーションで正しく伝わるよう指導していかなくてはならないことも1つです。